



学校教育目標 ともにのびる

6月の生活目標 安全に生活をしよう

新たなつながりと絆の生まれた運動会



運動会では、たくさんの声援とあたたかい拍手をありがとうございました。

当日早朝よりテント張りに駆け付けてくださった皆様、各ご家庭でのお弁当作り、本当にありがとうございました。前日までの雨で、校庭整備作業が残っていたところ、テントの設営のために30名近いボランティア様にお手伝いいただいたおかげで、職員は残りの校庭整備に回ることができました。39張りのテントを15分で設営完了というスピード感。お集まりいただいた皆様の圧巻のチームワークは運動会の成功のカギでした。



その応援にこたえるべく、子どもたちは

「最後まで全力パワー！千代田っ子魂」のスローガンの通り最後まで全力で千代田っ子魂を発揮してくれていたと思います。

今年は例年になく大接戦。どちらが優勝してもおかしくなかったと言えます。団長たちに代表されるように、全力を出し切った満足感を得たお子さんがたくさんいたことでしょう。子どもたちは口々におう

ちの方に褒めてもらったことを、私に知らせてくれました。

入学して1か月というところで始まった1年生の練習。学校生活にやっと慣れたばかりだというのに、全身で楽しみながら練習に取り組んでいました。つい2か月前まで、一番小さな学年だった2年生は、1年生をリードするお兄さん、お姉さんになっていました。頼もしいものです。

集団で競技や演技を行う以上、運動会の練習は「覚える」ことから始まります。なかなか覚えられずに苦労した子もいたでしょう。

教員たちの指導にも熱が入りますが、残り1週間で本番という時に、「完璧な仕上がりを目指すより、子どもたちのやる気・主体性を伸ばす指導を」という話を職員にしました。折しも運動会直前には雨で校庭での仕上げ練習ができない日もありました。体育館で動きの確認等しながら各学年で「どうしたらより良い運動会にできるか」「どうしたら見ている人に感動してもらえるか」等、考えさせる時間も取ってもらいました。その成果でしょうか、中学年のエイサーは、本気でなければ見られないしっかり腰を落とした「構え」一つ一つのポーズも気合がこもって迫力



の演技。「やらされている」のではなく「より良く表現しよう」という子どもたちの気持ちがあふれていました。さらには、高学年の組み立て体操&フラッグの表現。心をついに息を合わせ、信用し合う気持ちがないと技は決まりません。互いを信じて一つ一つの技を決め、技と技の間の滑らかなつながりも、誰一人として気を抜かずにベストを尽くした「さすが高学年」という演技でした。温かな拍手をいただくたびに子どもたちの表情に嬉しさが見えました。



運動会のリーダーである応援団長は強い思いをもってこの日を迎えました。

運動会前の団長インタビューでは、「優勝したい」「みんなをまとめたい」「運動会を盛り上げたい」「みんなが楽しめる運動会にしたい」と、意気込みを語り、赤組・青組それぞれをリードしてくれていました。



運動会を終えてからのインタビューでは、「楽しかった」「優勝は逃したけど、みんなをまとめることができた」「団長をやってよかった」「一緒に応援をがんばってくれたみんなにありがとうと言いたい」等々、やり切った満足感を感じさせる言葉がありました。自分のためだけでなくみんなのために頑張れた素敵な団長たちでした。



表現種目も団体種目も応援合戦も…仲間と力を合わせなければできません。教科書だけでは学べない「つながり」「絆」。リーダーの6年生が中心となって異学年の交流を通し「高学年は、低学年の子をいたわり、守る」「低学年は、高学年の子に感謝し、憧れる」経験をしました。これこそが運動会を行う目的です。

本校の目標「ともにのびる」そしていつも言っている「つながりを大切に」に結びつく運動会でした。

「人を信じよ。しかし、その百倍も自らを信じよ。」(漫画王 手塚治虫氏)の言葉が頭に浮かびました。

これから、楽しいことも、うれしいことも、ときには「えいっ!」「くそっ!」と踏ん張らなくてはならないことも、共にしていく仲間たち。これからも386名の「つながり」を見守ってまいります。

みんなで心をついにし頑張り、頑張った自分と仲間をそれぞれ認め合える運動会。まさに「ともにのびる」絶好の機会だったと思います。それを支えてくださった、保護者の皆様、地域の皆様に改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

やったことは身につく

2年生が給食の食材に使うそら豆のさや剥き体験をしました。事前に絵本で学習した通り、鞘の内側はそら豆のベッドのようにふかふかしています。実際に剥いてみて、驚きの声。そら豆についての気づきは、きっと記憶に残ることでしょう。ここから、「なぜふかふかなんだろう」とか「他にも種子を守る工夫をしている植物はあるのかな?」などと、学びが広がるとなおよいのですが…。

また、交通安全教室で模擬体験ではありましたが、学年に応じた安全な歩行や自転車での横断の仕方などを西入間警察署の方や交通異動員さん、スクールガードリーダーさんに指導していただきました。身についたか、特にヘルメットを着用しているかどうかをご家庭でも見つけていただけると安心です。

昔から「聞いたことは忘れる、見たことは覚える、やったことは身につく」と言います。きっと、子どもたちはこの経験を覚えていてくれることでしょう。

水泳学習が始まります

6月22日(月)から水泳の学習が始まります。今年度も東坂戸スイミングさんにお世話になります。回数が限られておりますので、各学年からの連絡をご確認いただき、忘れ物などないよう、準備をお願いします。

また、体調不良等なく、1回1回を貴重な機会として取り組めるようご協力をお願いします。